

＝ 第76 農業農村工学会京都支部研究発表会の開催について ＝

1. 開催スケジュール

(1) 研究発表会

ア) 日時 2019年11月27日(水) 10:00～17:00

イ) 会場 ◎和歌山県民文化会館(受付・開会式、表彰式・基調講演)

〒640-8269 和歌山県和歌山市小松原通1丁目1

TEL: 073-436-1331 FAX: 073-436-1335

◎アバローム紀の国(研究発表会)

〒640-8262 和歌山県和歌山市湊通丁北2丁目1-2

TEL: 073-436-1200

※和歌山県民文化会館、アバローム紀の国の両会場は近接しています。

ウ) 会場までのアクセス (<http://www.wacaf.or.jp/access.html>)

◎南海電鉄 南海線「和歌山市駅」下車

・徒歩 約20分、

・タクシー 約5分

・バス 約10分(9,10番のりば)「県庁前」バス停下車 徒歩約4分

◎JR 阪和線(きのくに線)「和歌山駅」下車

・徒歩 約35分

・タクシー 約10分

・バス 約10分(2番のりば)「県庁前」バス停下車 徒歩約4分

(2) 情報交換会

ア) 日時 2019年11月27日(水) 18:00～20:00

イ) 会場 アバローム紀の国

〒640-8262 和歌山県和歌山市湊通丁北2丁目1-2

TEL: 073-436-1200

(3) 現地研修会

ア) 日時 2019年11月28日(木)

イ) 内容 現地研修会は和歌山県内の農業水利施設や土地改良事業工事現場の視察等を予定しています。コース等、詳細が決まり次第、農業農村工学会ホームページ内の京都支部ホームページ(<http://jsidre.or.jp/kyoto/>)にてお知らせいたします。

2. 締め切り日一覧

(1) 研究発表申込み(研究発表者) 令和元年6月30日(日)

「研究発表申込み方法と投稿票」参照の上 kunio@bio.mie-u.ac.jp まで

(2) 講演要旨原稿・投稿票の投稿(研究発表者) 令和元年8月2日(金)

「研究発表申込み方法と投稿票」参照の上 kunio@bio.mie-u.ac.jp まで

(3) 京都支部研究発表会参加申込み(参加者・研究発表者) 令和元年8月30日(金)

「3. 参加申込方法」参照

(4) 参加費の納入（参加者・研究発表者） **令和元年年9月27日（金）**（予定）

「3. 参加申込方法」参照

3. 参加申込方法

(1) 参加申込みは、株式会社日本旅行を通じて行います。農業農村工学会ホームページ内の京都支部ホームページ (<http://jsidre.or.jp/kyoto/>) の「第76回京都支部研究発表会の開催について」にアクセスし、「参加申込み」のリンク先からお申込みください。

(2) 申込期限 令和元年8月30日（金）

(3) 参加費等	研究発表会（会員）	3,000円
	研究発表会（非会員）	4,500円
	情報交換会	5,000円
	現地研修会	3,000円（学生は無料）

ア) 昼食

研究発表会の会場周辺では昼食をとる場所が少ないので、弁当を1,000円/個（税込）で事前予約にて受け付けます。ご希望の方は参加申込み時に併せてお申込みください。

イ) 参加費の納入

申込み後、ホームページの案内に従ってお振り込みください。振込手数料については振込人負担でお願いします。なお、納入された参加費については、参加の有無にかかわらず返金いたしませんのでご了承ください。

(4) 宿泊施設の斡旋

宿泊の斡旋は、株式会社日本旅行を通じて行います。ご要望の方は参加申込時に、併せて申込み願います。なお、客室数の都合上、ご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

(5) 問い合わせ先

株式会社日本旅行「第76回農業農村工学会京都支部研究発表会」

担当 佐々木・平井

〒640-8331 和歌山市美園町5丁目61番地

TEL：073-436-1388(直) FAX:073-425-1578

E-mail：masachika_sasaki@nta.co.jp

営業時間：平日10：00～18：30（土日祝日休業）

5. 開催地事務局

和歌山県農林水産部農林水産政策局農業農村整備課内

第76回農業農村工学会京都支部研究発表会 開催地事務局

担当 中西、山崎

TEL：073-441-2951 FAX：073-425-0287

E-mail nakanishi_y0021@pref.wakayama.lg.jp

＝ 京都支部研究発表会の投稿要領および原稿書式 ＝

1. 研究発表申込み

(1) 研究発表希望者は、原稿投稿に先立ち、

①表題（仮題でも可）

②発表者名、所属、年齢

③連名者名、所属、年齢

④希望発表部門（水理、水文・気象、土壌物理、土質力学、応用力学、材料・施工、施設管理・更新、灌漑排水、農地造成・整備・保全、農村計画、環境保全、生態環境、地震・その他）

⑤発表者の連絡先電話番号

⑥発表者のメールアドレス

を簡条書きにしたメールを下記（3）発表申込先までご送信ください。

※件名を「発表申込み」としてください。

(2) 申込み期限

令和元年6月30日（日）

(3) 発表申込先

三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻 渡辺晋生

E-mail : kunio@bio.mie-u.ac.jp

2. 投稿要領

(1) 発表者は学会員に限らない。ただし、連名者に少なくとも1名は学会員が含まれること。

(2) 投稿にあたっては次の書類を下記（5）送付先まで E-mail にて送付してください。

ア) 講演要旨原稿

イ) 投稿票

※講演要旨原稿は、下記の4. 講演要旨原稿の書き方に則って PDF または MS Word ファイルにて送付ください。

講演要旨原稿を送信する際には、ファイル名を「原稿_発表者氏名.pdf」、

「原稿_発表者氏名.doc」または「原稿_発表者氏名.docx」としてください。

※投稿票は支部ページ「第76 農業農村工学会京都支部研究発表会の開催について」の投稿票フォーマットをダウンロード後、必要事項を記入して MS Excel ファイルにて送付ください。

投稿票ファイルを送信する際には、ファイル名を「投稿票_発表者氏名.xls」としてください。

※投稿は、電子投稿のみで結構です。受信時に事務局より受信確認メールを返信いたします。

(3) 電子メールをお持ちでない方は投稿の際は次の書類を下記（5）送付先までご送付ください。

ア) データファイル入りの CD

イ) 受領はがき（官製はがき）

(4) 投稿期限

令和元年8月2日（金）

(5) 送付先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科共生環境学専攻 渡辺晋生

E-mail : kunio@bio.mie-u.ac.jp

TEL : 059-231-9583

3. 投稿票

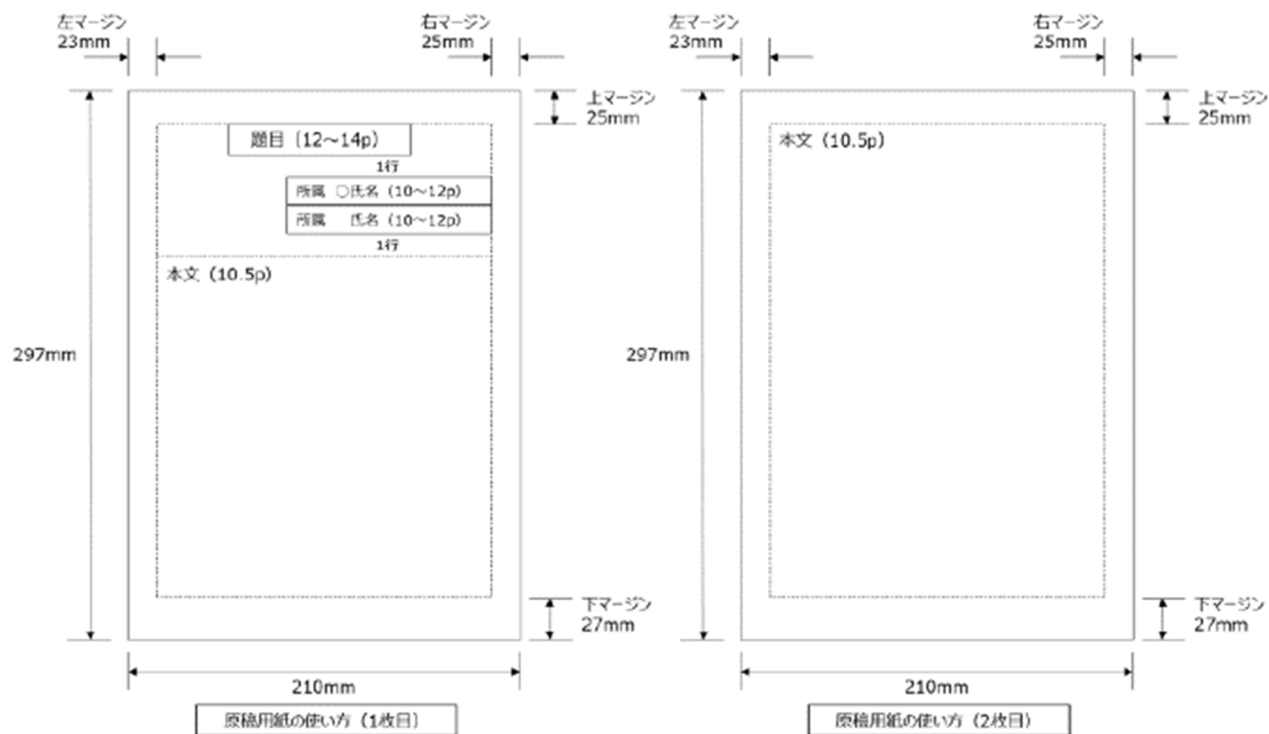
- (1) 必ず会員番号を記入してください。
- (2) 講演の概要は、目的・方法・結論について分かりやすく必ず日本語で記入してください。
- (3) プログラムの編成に使用しますので、講演者氏名、所属機関、講演題目（副題も含めて）は必ず本文と一致させてください。なお、英文の場合は邦訳を加えてください。
- (4) 講演希望部門（水理、水文・気象、土壌物理、土質力学、応用力学、材料・施工、施設管理・更新、灌漑排水、農地造成・整備・保全、農村計画、環境保全、生態環境、地震・その他）、キーワードを必ず記入してください。
キーワードは講演内容にふさわしいものを文字で記入してください。
- (5) 投稿票ファイルは HP のリンクからダウンロードしたエクセル形式を必ずご利用ください。なお、記入は「こちらに記載のこと」と書いてあるシートをお願いします。
記入内容は「印刷用シート」に自動的に反映されます。記入にあたっては、英数字・記号は半角で入力し、罫線、半角カナは使用しないでください。
- (6) 投稿票ファイルをメールで送信する際には、ファイル名を「投稿票_発表者氏名.xls」としてください。

4. 講演要旨原稿の書き方

- (1) 枚数は図面を含めて2枚とします。
- (2) 原稿は必ずモノクロ印刷に対応できるよう作成してください。
- (3) 原稿はオフセット印刷されます。
- (4) 原稿用紙は、A4 判（横 210mm、縦 297mm）の白紙とし、印刷の都合上、マージンは次のようにしてください。
上：25mm 下：27mm 左：23mm 右：25mm
- (5) 書式
 - ア) 文字
文字は 10.5 ポイント以上としてください。
上下左右のマージンいっぱい、1 行 40 字、1 ページ 40 行、横書きを標準として印字してください。ワープロの機種によってこの組み合わせができない場合は、上下左右のマージン内に必ず収まるようにしてください。
 - イ) 題目・所属・氏名・本文
原稿の題目は、1 ページ目第 1 行に中央で寄せて書き、所属・氏名（連名の場合は口頭発表者名の前に○印）は第 3 行目右側に寄せて書き、本文は第 5 行目から書き始めてください。2 ページ目は第 1 行から書いてください。
 - ウ) 図・表・写真
本文とともに原稿用紙に書き込み（あるいは貼り込み）、幅いっぱいにならないよう図・表は右

側に寄せ、左側の空白に本文を書くようにしてください。

図・表は縮小印刷されても分かるように作成してください。



5. 著作権

講演要旨集に掲載された要旨等の著作権（著作財産権、コピーライト）は、（社）農業農村工学会に帰属します。

また、記載された講演の概要および図、表、参考文献の数は、科学技術振興機構（JST）に提供されます。